

わたしたちの町

人 口 (男) … 4,619人
(女) … 4,964人
合 計 … 9,583人
1 月中の転入 … 14人
転出 … 16人
世 帯 数 … 2,318世帯

(58年1月末日住民登録調べ)

広 報

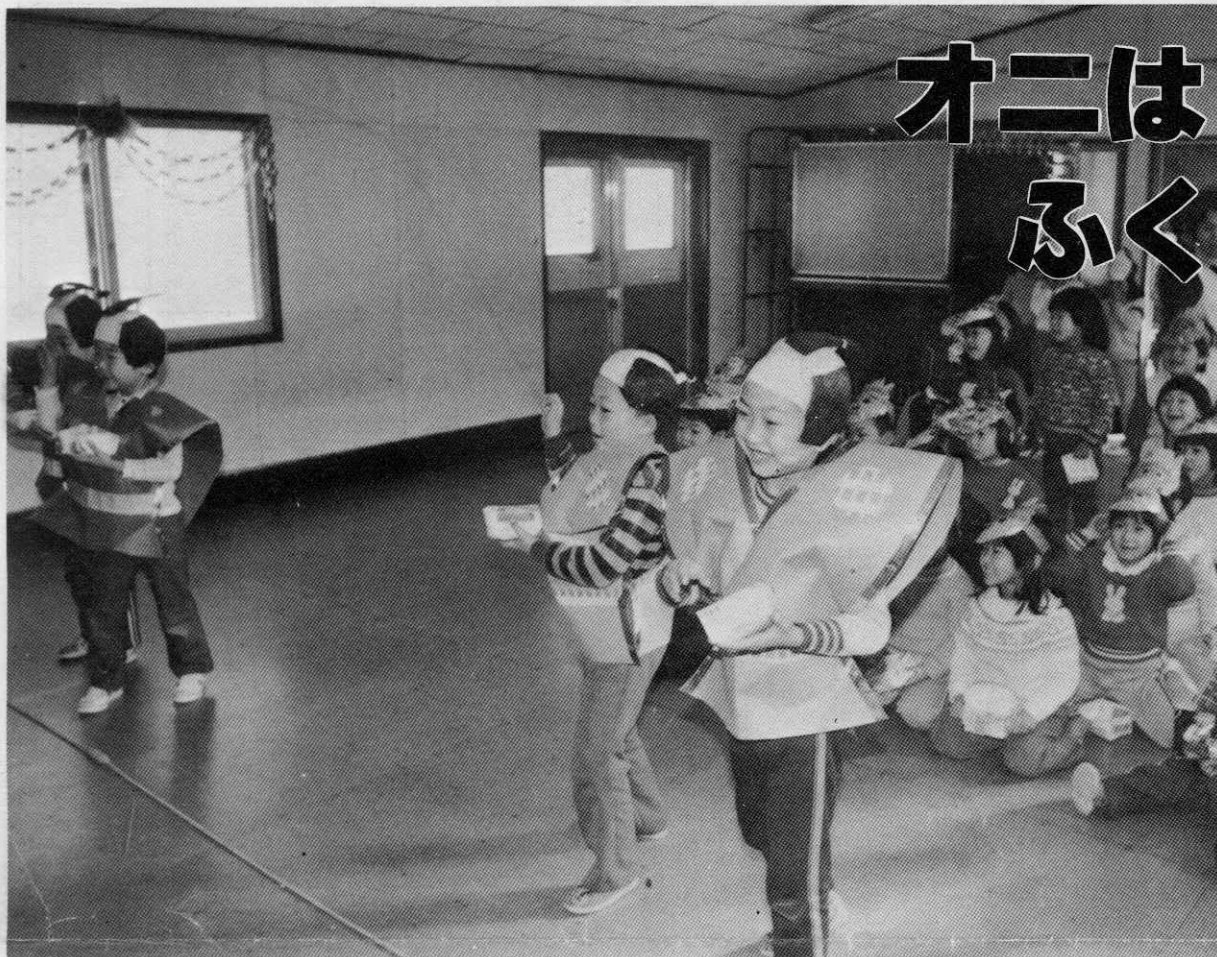
あいかわ

昭和58年2月23日 第297号 秋田県合川町 編集 総務課 電話 018678-2111

広報は、中学校生徒会に委託して
各家庭に配布しています。(発行
予定日毎月15日) 広報への意見や
話題などをお知らせください。

'83/2月

297号



オニはそとー
ふくはうちー

ほいくえん

「オニはそとー! ふくはうちー!」——大きな声の園児たちに、「なまむしオニ」いじわるオニ」などの悪いオニたちは、あわてて外に逃げ出しました。ここの西保育園では二月三日の節分に、「オニ」「福の神」をつくり、みんなで豆まきを行いました。こわいオニたちが現れると、おさむらいさん姿の園児を先頭に、力いっぱい豆をぶっつけて大歓声。オニを追いはいらい、めでたく福の神を呼び寄せました。また、豆は、年の数だけ食べて「ヤク払い」「たくましくがんばろう」と元気づけられました。こわいオニを各保育園とも、カゼひきさんが多く「カゼひきオニをやっつけよう」と保護さんたちは準備に大忙し。北保育園では、エコハイイツを訪問して、豆まきを行いました。

まめまきたいかい

大きな夢や身近な意見

町づくりみんなの声を

第十八回青年婦人議会

第十八回青年婦人議会は二月六日、役場会議室で開かれました。青年婦人議会には、一日議員二十名をはじめ六十名余りが参加。町長、各課長と現職議員の答弁を受けながら、幅広い提言を行いました。

町長の町政報告から

国の財政の影響で、当町に入る交付税は五割程度落ち込むことが予想され、厳しい引き締めが必要で、町民体育館の建設や農村整備モデル事業をはじめ継続的な計画によって行われる集会所建設(八幡台)の建設、いたての森の公園づくりなどによって、例年に近い事業量になるものとみられ、新規事業は行わない方針です。

水田再編の進行と企業誘致などによって、専業営農者を確保する必要があると見込まれた。稲作の省力化の要望が多く、総合土地改良を計画しています。各農家の意向によって、新しい農業を育てていかなければならないと思います。雇用の拡大を図り郷土に住み、郷土を愛する風土をつくっていききたいものです。

パイパス、李岱駅前間の歩道、大野台地内の基幹道など道路整備の促進にも努めています。ダム対策と鷹角線の開通は大きな課題で、話し合いを深めています。

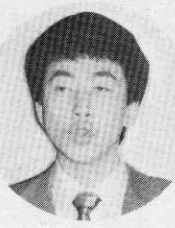
町民体育館は八月竣工の予定です。これを機会に町民の体育、文化活動が大きく盛り上がるものと期待しており、青年婦人の協力をお願いします。

一般質問から

●金田ハナ議員(駅前)●
一、各種建物の建築によって財政の心配はないか。
二、道路側溝、ガードレールの設置をすすめてほしい。

農業專業化に対応

一、工業団地は将来二千人規模になる構想で、六・七百人は町内から雇用が見込まれています。現在の兼業農業から専業農業者への集約がすすむものと考えています。二、推進協議会に話し合いをお願いし、生活を見直し、地域の特性をいかしたくらしをすすめていきます。結婚相談は他町とも協力して利用を呼びかけています。



一、施設がくらしに役立つかどうかと、起債の必要性を考え、将来の財政見通しの上で建築しています。
二、重ねて県に要望します。ガードレールは現場の危険度によって設置します。



●小笠原聡議員(増沢)●
一、誘致企業が地域にあたる影響をどう考えるか。
二、新生活運動を奉祭にも広め、呼びかけを強めてほしい。結婚相談活動を充実してほしい。

梅

二月四日の立春もすぎ、暦の上ではもう春。三月六日は、土の中の虫が地上に顔を出すという啓蟄(けいち)にあたります。今年は遅い冬で、こうした暦には違和感がありますが、春は確実に近づいています。桜の花より一足早く、梅の花のたよりが北上してきました。俳句では梅は早春の花として扱われますが、早咲きの梅は冬の季語でもあるといえます。室内に咲く鉢植えの梅は、春を待つ心をうきたせました。

町では昭和四十二年に公募によって梅を、合川町の木に選びました。「古くから愛され親しまれてきた花で縁起が良く、実が活用できる」ことが、選定の理由。それ以前に、町では昭和三十一年の第一回選定から、「養老の木」として梅の苗木を贈ってきました。

松竹梅の一つでもあるおめでたい梅の木を育てて長生きをしてくださいます。梅は「あなばい」という言葉があるくらい、梅と塩(あんばい)という言葉があるくらい、梅と塩とは縁があります。梅干しは「星を取る」という意味で「朝食には必ず」という人もいます。食品としてはいろいろな効果があるといえます。食品「あんばい」を良くして、健康な食生活に役立てたいものです。

家族で徹底—安全運転

森吉警察署管内では、今年すでに二件の死亡事故が発生しました。〇スピードの出すぎ、〇酒酔い無免許が原因です。日頃から、家族や同乗者が安全のための声をかけ合ひましょう。雪道を広く安全に。雪すては絶対やめましょう。

町長日記から

一月末から風邪にとりつかれて、大変、困っている。青年婦人議会や、県の福祉研修がハイランドであったりして、それぞれ出席したが、声がかわすれて、はたして正確に私の言うことが伝わったかどうか心配である。聴く人が心配するほど苦しくはないのだが、人を不快な気持ちにさせるのはないかと懸念する。風邪は食べ物、味を変えてしまおうし、特に味噌の味がだめになる。味の変わらないものに梅漬けがある。これは風邪でも変わらなない絶対的な味だ。何日か寝込んだので、その間、難解な本を五、六冊

読み終った。気になっていた本を読みこなすと、何かほっとする。反面、久しぶりの自分の家に居る時間が長いので、ふだんと勝手が違うらしい。粗大ゴミ扱いで、どこに居ても邪魔になるから、なるべく寝ていることになる。町のことをいろいろ寝て考えることもまた、ひとつの客観性を持つことができるとも知れない。

それにしても風邪の流行は、毎年、今頃であるのに何年かぶりに、私もその仲間に入った。(義)

講話秋田放送解説委員長 石川嘉明氏
話し合い
三月十九日(土)講話秋田大学教育学部
教授 対島清造氏 話し合い

やったー、全国優勝

松橋江利子さん(道城)

高校大会制覇!!



山形県で開かれた全国高校スキー大会で松橋江利子さん(米内沢高校一年)が女子十キロで優勝。全国チャンピオンの栄誉に輝きました。

松橋江利子さんは道城・亮悦さんの長女。合川中学校では陸上競技とスキーで体力を培って来ました。

米内沢高校スキー部に入り、今シーズンは全県高校総合体育大会十キロ二位、県選手権大会三位、県体十キロ三位など、各種の大会で大活躍。全国レベルの選手たちと競い合うすばらしい記録を積み上げ、注目されて来ました。

二月六日の全国高校スキー大会十キロ競技では、ただ一人三十六分台の記録でゴールイン。見事、日本一になりました。

続く八日の女子リレーでも、松橋選手が三走ですべった米内沢高校が初優勝。米内沢高校は総合でも優勝しました。

松橋選手は、そのまま札幌市での大会に参加して十四日、帰郷。地域ぐるみの喜びの中で歓迎の迎えを受けました。亮悦さんは「思いがけない成績で、みなさんのおかげです」と喜びの声を。「地域全体に誇りと自信を与えてくれた」とお祝いが続きました。

松橋選手には秋田県スポーツ栄光賞の授賞が決まっています。



全国優勝の力強いすべり (写真・秋田魁新報より)

快い汗、走ろうすべろう

にぎわった町民スキー大会

第九回町民スキー大会は一月十五日、大野台ハイランドで開かれました。各小学校とも、冬の体力づくりにスキーをとり入れており、町民大会は年々、盛り上がりがあります。

今年の大会も、コースにそって家族の応援団が熱心に声援。いっしょに走り出すお母さんも多く、選手といっしょにがんばっていました。

成績は次のとおりです。

- (敬称略)
- 距離三年女子①山岡加奈子(雪田) ②三浦千春(三木田) ③福田綾子(鎌沢) 男子①三浦卓也(三木田) ②岸田文昭(鎌沢) ③田中昇(鎌沢) 四
- 年女子①北林真紀子(三木田) ②桜庭直美(川井) ③福岡真理子(三木田) 男子①福田肇(鎌沢) ②木村健人(駅前) ③成田信晃(李岱) 五年女子①山岡美香子(雪田) ②奈良佳代子



声援を背にうけてスタート

小野秀蔵さんが

見事第一位

乳質などのコンクール

町農業指導センターを中心に、乳質、サイレーンコンクールが開かれました。このコンクールは、生産牛乳の品質を良くすることなど、町の畜産技術の向上を図るために開かれたもので、酪農家が丹精こめて作り上げた多くの出品の中から、次のかたがたが入賞しました。

(敬称略)

乳質の部

優秀賞

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

ろう電・感電・電気火災をなくしましょう。

- タコ足配線・ビニールコード配線はありませんか
 - コンセント(さしこみ)は不足していませんか
 - アース・ヒューズ・ろう電ブレーカーなど不安はありませんか
- 東北電力合川出張所(電話3166)または電気店などにご相談ください。



おしらせ

町のこよみ

(行事予定)

- 3日 合川高校卒業式
- 4日 親の会代表者会議
- 5日 ろばた講座
- 6日 梅の木学級
- 6日 ことぶき大学
- 15日 合川中学校卒業式
- 16日 県知事選挙告示

合川町職員(保母)採用試験のお知らせ

町では次のとおり保母を募集します。

- 一、募集人員 一名
- 二、応募資格 昭和三十三年四月二日以降に生まれた者で保母資格を有し、合川町内に在住し、または在住しようとする者
- 三、試験の方法・日時等
- (一) 第一次試験 三月十六日午前十一時 場所 役場 高校卒業程度の教養試験
- (二) 第二次試験 第一次試験合格者を対象に作文・面接・身土調査。日時等は対象者に通知します。
- 四、発表 第一次試験合格者は三月二十日頃に役場掲示板上に掲示し本人に通知します。最終合格者は三月下旬に、同様に掲示と通知を行います。
- 五、給与 町の条例により募集します。
- 六、申込手続・期限など
- (一) 申込用紙の請求 役場総務課に請求ください。
- (二) 申込先 役場総務課
- (三) 受付期間 二月二十五日(金)から三月五日(土)正午まで
- (四) 提出書類 受験申込書、履歴書、戸籍抄本、最終学校卒業証明書(見込証明書健康診断書、保母資格証明書の写 以上各一通
- 七、その他 (イ) 受験申込書を受理した場合受験料を交付します。(ロ) 受験料は所定の写真をはり、試験当日、持参ください。(ハ) くわしい内容については役場総務課に問い合せください。

冬の間省エネ

農耕用軽油の免税申請を

農耕用軽油の免税申請を

二月は省エネ月間です。省エネ月間は「ムダに使わない」ということに加えて「上手に効率的に使う」ということです。雪国では、今が一番、家庭エネルギーを使う季節です。効率的な暖房を心がけるなど、小さいところから生活の見直しを考えましょう。

▽経済速度で燃料節約 時速四十キロが経済速度です。

▽風呂はじょうずに 家族が次々に入浴し、残り湯も有効に。暖房は効率よく 反射板をきれいにみることなどで、ムダをなくしましょう。室温を二度C下げること燃料費は十五・三十%節約できるといふことです。

二、耕作面積の証明書(役場内農業委員会が発行)

三、申請者全員の印鑑

四、手数料三百円県証紙

五、継続申請者

六、免税軽油使用者証

七、耕作面積の証明書

八、申請者全員の印鑑

四、前年に二百リットルを超える免税



家族そろって加入を

交通災害共済へ

県内各市町村の住民が互いに助け合い、交通事故の被害者を救済し、明るい生活を守ろうと、交通災害共済制度がつけられています。

二月一日から、五十八年度分の加入受付が始まっています。家族そろって、ぜひとも加入ください。

かけ金は三百円

▽掛け金 一人 三百円

▽共済期間 四月一日から昭和五十九年三月三十一日までの一年間。ただし、途中加入の方は加入申込日から三月三十一日まで。

掛金は、途中で加入した場合も同じ三百円です。

四月一日以前に加入すると、加入期間が長い分だけおトクです。

▽保障 一週間以上の治療を要する傷害で一万二千元から死亡の百万円まで九等級に分かれています。また、交通遺児等奨学金制度もあります。

▽加入 かけ金をそえて役場総務課または、各部落の役場職員に申しつけ下さい。

知事・県議選

不在者投票請求は

お早めに

県知事選挙は三月十六日に、県議会選挙は同二十九日に告示され、四月十日に投票が行なわれる予定です。投票日に、投票所に行けない人は、不在者投票の手続きを早めにおすませください。手続は告示前にもできます。

不在者投票をする人は町選挙管理委員会(役場内)に不在者投票請求書(宣誓書)を提出ください。用紙は町選挙管理委員会にあります。

くわしくはよりの市区町役所(場)の選挙管理委員会、指定の病院などにおたずねください。

大切にしよう

あなたの一票

年金 職業が変わって

公的な年金制度には会社などに勤める人が加入する厚生年金、農業や商業などの人が加入する国民年金などの制度があります。それぞれの年金制度には、老齢年金などを受けるための一定の加入期間が必要です。

そこで勤めをかえたり、出稼ぎに行かれるかなどは通算して年金が受けられる制度になっています。サラリーマンの奥さんなどには「カラ期間」といって、加入していなかった期間を加入期間とみなす方法もあります。

役場福祉課では、こうした年金の通算などわからない点や、不安な点の相談に応じています。ご利用ください。

わが家の わたしの 宝もの

17

事業を行っている人にとってその事業を表わすのが看板。松岡さんも開業時代からの看板を大切にしています。「この看板が私の何よりの宝ものです。昭和37年に経木(けいぎ)工場を初めた時に、知り合いの人から贈っていただいたものです。それ以前は国有林材で手割桎(まさ)、樽丸業をやっていましたが、桎屋根はトタンに変わり、樽丸はピンに変わり、需要が減って困っていました。今は故人となった先輩から『失敗しても私のせいにするな』と言われて経木工場を初めました。木材を薄くはいてつくる経木製造は、考えた以上に苦難が多かったそうです。

「群馬県の先進地に行って技術を習得してきました。山から木を切り出す仕事から、製品の販売まで苦労が続きませんでした。創業当初に、そっくり返品されたことなど忘れられません。容易でないからと言ってやめなくて、通してがんばったから、どうにかやってこれたのだと思います。」

「その経木も、化学容器の増加や材料になる松材が少なくなったことで下火になってきました。何とか時代を先取りしたいという気持ちで、十年ほど前からビニール袋などの生産をはじめました。」松岡さんの看板は、松岡さんの生活の移り変わりを映し、町の時代の移り変わりを映しているようです。「この看板は誰よりも私を知っていると思います。今は色あせて玄関番にしていますが、21年前からの私の運命をかけてきたものです。この地に住んでいて、細々とながら町外にも売れるものをつくっていることを誇りに思っています。その糸口が、この看板から始まったのです。」と語る松岡さん。

2人のお孫さんにも、この看板にこめるおじいちゃんの気持ちぎきつと伝わることでしよう。



羽根山
松岡利一さん

創業時代の看板 苦難の道のり映す

雄大な大野台を楽しく歩こう

県民歩くスキーの集い

日本一 米高チームと いつしよに

第四回県民歩くスキーの集いは二月二十七日(日)、大野台ハイランドで開かれます。野山を歩いたり走ったり、体力にあわせて、自然とのふれ合いを楽しみましょう。

高校チャンピオンになった松橋江利子さんはじめ、米内沢高校スキー部員のみなさんも参加して、「日本一」のすべりを見せてくれることになっています。チビっ子も、お年寄りも気軽に遊んでください。

日程 九時五十分まで集合 十時三十分より一時間三十分まで歩く・基本指導ワックス指導 十一時三十分より十二時三十分昼食 十二時三十分より十四時スキーマラソン 十四時三十分閉会

雪ん子 集まれ



- 参加者には全員に記念パッチと完走証(写真左)、十五位まで記念メダルを贈呈します。昼食には豚汁のサービスがあります。
- 第四回町社会人球技大会は、二月八日のバスケットボール決勝大会で熱戦の幕をひきました。今年の大会にはバレーボール二十六チーム、バスケットボール二十八チームで、延べ五百選手が登録。地域ぐるみの声援をうけて二百三十二試合が展開されました。
- 各チームとも、新体育館の完成にむけて、「来年はさらに盛り上げよう」と張り切っています。
- バレーボール壮年の部 優勝 下杉 ②李倍 ③上杉オールドパワー ④駒前 敢闘賞 三木田 努力賞 新田 成年の部 優勝 駒前 ②羽根山 ③八幡倍 A ③上杉ヤングパワー
- バスケットボール壮年の部 優勝 勝川井 ②李倍 ③鎌沢 ④木戸石 敢闘賞 上杉高砂 成年の部 優勝 勝道城 ②川井 ③三木田 木戸石 敢闘賞 李倍
- 社会人球技大会 優勝はバレーボール 壮年 下杉 成年 駒前 少年 川井 成年 道城

みんなて つくる

愛の手とやさしい心で きずなを わが町を

北小学校五年 杉淵 毅さん

ふるさと みなさんへ

私のふるさととは秋田県北秋田郡合川町で、秋田県の北部に位置しています。周りが山々に囲まれ、冬には雪深き町となります。現町名は昭和三十年の町村合併によるもので、米代川の上流にある阿仁川と小阿仁川が合流するところから付けられたといわれています。

「車万灯火」「横二段水平



忘れられないふるさと

藤島 喜八郎さん

さには人の心を和ませる自然の緑と、はぐくまれた豊かな人情があります。古来の伝統行事として八月十四日に、夏の夜空を彩る風物詩「合川万灯火」が行われます。これは、阿仁川の堤防

万灯火」などとよばれる「たいまつ」を二千ほどにわたってたくもので、川面を照らすさまは見る人を幻想的な世界へ誘うのです。なんでも、祖先の霊を慰めるための行事だと聞いています。

また、郷土芸能には、県無形文化財に指定されている「猿倉人形芝居」があります。

この人形芝居は、日本の伝統的な文楽の流れを東北地方の農村に伝わる人形劇と調和させたもので、昭和四十七年にフランスで開かれた国際人形



25

児童読書感想文から 「草色のマフラー」 を読んで

南小学校三年 福岡 有希子さん

福岡 有希子さん

コウ君は、雪がふるまで喜んでお父さんの海の仕事を手つたっていました。が、だんだん冬が近づくと、りょうしの仕事もでなくなってきました。だから、お父さんとお母さんは、コウ君たちとわかれて東京へ仕事に行かなければならぬと決めた。お母さんがあんなに草色のマフラーを首にまきながら、「春までがまんするんだよ」と言っておかされたお母さんの声に小さくうなづいたお母さん。たかたかたうなづいたお母さん。年生の時、お父さんが東京へ仕事に行ったので、家の中はとももさびしかったのです。だから、ときどきくる電話や手紙だけがまじりおしくしてうががありませんでした。コウ君のさびしい気持ちもそこをわかって。だから、雪がふかふかなければいいのになあ

坂本園義氏に 防衛庁長官表彰

坂本園義氏(三木田「バンド」被服廠社長)に防衛庁長官表彰が贈られました。坂本氏は昭和三十三年に自衛官を退官。その後の民間協力に認められ、このたび、東北では個人でた一人の功労者として、長官感謝状が贈られたものです。坂本氏は現在、社団法人自衛隊友会秋田県連副会長として活躍しておられます。

松橋久郎氏に 防犯功労表彰

松橋久郎氏(大内沢)が阿仁部優良防犯連絡所として表彰されました。松橋氏は昭和四十六年から防犯連絡所を委嘱され、青少年の非行防止など、続けてこられた地道な活動が讃えられたものです。

善意のご寄付 (敬称略)

- 〔香典返しにかえて〕
藤田鶴治 八幡倍(故母ナヨ)
高橋益太郎 八幡倍(故妻キミ)
松岡俊夫 羽根山(故父 祐吉)
齊藤孝太郎 駒前(故妻ツエ)
吉田幹男 川井(故妻ふき子)
〔広報郵送料として〕
秋田市土崎港相楽町 庄司シゲ
- 慶弔だより 1月届
- 〇お誕生おめでとうございます
杉淵愛理 久高二女 木戸石
伊藤平央 聖一長男 杉山田
後藤孝教 辰雄二男 下杉
藤島仁美 俊二三女 木戸石
藤島久美子 佐久栄二女 美栄
桜井 豊 文博長男 下杉
後藤 満 利昭二男 下杉
●謹んでお祝い申し上げます
藤田ナヨ 昭男の母 八幡倍
高橋キミ 益太郎妻 八幡倍
松岡祐吉 本人 羽根山
木村喜太郎 本人 李倍
伊東トメ 宇市妻 杉山田
三浦タケ 一英祖母 三木田
齊藤ツエ 孝太郎妻 木戸石
小田信一 本人